

学校案内
2025



聖マリアンナ医科大学看護専門学校

St. Marianna University
Nursing School

C O N T E N T S

ごあいさつ	2
沿革	3
教育理念・教育目的・教育目標	3
3つのポリシー	4
カリキュラム	5
聖マリアンナ医科大学看護専門学校の魅力	6
キャンパス・施設	7
Q&A	9
アクセスマップ	10



学問としての看護学を学び、 看護師として自分の夢をかなえたいみなさんへ。



本校は、1958年に看護師養成を開始し、以来60年余りにわたり神奈川県川崎市において看護師の育成を行っています。

看護師は、国家資格を持ち生涯を通して働くことができる専門職です。病院・診療所だけでなく、訪問看護、老人福祉施設、助産院など様々な場所でその力を発揮することができます。また、よりよい医療の提供のためチーム医療が重要視され、その中であって看護の専門家として重要な役割を担っています。

本校は「キリスト教的人類愛と生命の尊厳を基本とし、国際社会に貢献しうる看護実践者を育成する」という教育理念のもと教育を行っています。「看護は実践の学問である」と言われています。学内で看護実践の基盤となる学問としての看護を学び、知識を身につけ、臨地実習で実践者として必要な知識を統合し、技術を修得します。さらに多くの人との関わりから人間関係を形成する能力を養います。幸いなことに、本校は隣接する聖マリアンナ医科大学の講師陣に医学的知識の講義を受け、聖マリアンナ医科大学病院で臨地実習を行い、高度な医療現場で必要な看護の実践力を学ぶことができます。そして何より入学から国家試験合格まで看護の専門的能力及び臨床経験豊富な教職員一同が手厚い教育を行います。

看護師になる夢と意志のある皆様、本校の特徴を理解していただき、ともに看護師を目指しましょう。看護専門教育を学ぶにふさわしい環境で、お待ちしております。

聖マリアンナ医科大学
看護専門学校 校長 鈴木昌子

校章の意味 *Emblem*



- 十字……………イエス・キリスト(愛)
S・M……………聖母マリア(聖母の心)
星12……………ユダヤの12部族(沢山、無数)
ブルーの色……聖母の色(スクールカラー)

↓

キリストの愛の精神、聖母の心をもって
多くの人々のために看護を学ぶ。

沿革 *History*

- 1958年 3月 財団法人聖マリアンナ会東横病院附属
准看護学院開設
- 1966年 4月 財団法人聖マリアンナ会高等看護学院
(2年課程)開設
- 1972年 4月 財団法人聖マリアンナ会高等看護学院
第1看護学科(3年課程)開設
2年課程を第2看護学科と改称
- 1979年 4月 聖マリアンナ医科大学へ移管、専修学校へ
「聖マリアンナ医科大学看護専門学校」と改称
- 1986年 4月 第1看護学科の定員を80名へ増員
- 1988年 3月 第2看護学科廃止
- 1998年 4月 男子学生入学
- 2012年 4月 完全単位認定制へ移行

教育理念・教育目的・教育目標 *Philosophy*

教育理念 *Philosophy*

キリスト教的人類愛と生命の尊厳を基本とし、国際社会に貢献しうる看護実践者を育成する。

教育目的 *Educational purpose*

教育理念に基づいて、看護の理論・技術を教授し、看護職としての倫理観を培い、実践者として社会に貢献しうる、豊かな人間性を備えた看護師を育成する。

教育目標 *Educational target*

1. 生命に対して畏敬の念を持ち、人間を多様な価値観を持つかけがえのない存在として尊重する態度を養う。
2. 健康の保持・増進・疾病の予防、健康の回復にかかわる実践能力を養う。
3. 対象に応じた看護を科学的根拠に基づき実践できる能力を養う。
4. 看護の専門職者として役割・責任を自覚し、社会のニーズに対応した行動がとれる能力を養う。
5. チーム医療を推進するための役割・機能を果たす能力を養う。
6. 看護を追求し、生涯学び続ける姿勢を養う。

✦ ディプロマポリシー *Diploma Policy*

キリスト教的人類愛を基盤とし、本校の教育理念および教育目的に則り、以下の力を身につけ、所定の単位を修得した者に専門士としての称号を授与する。

- 1 自己理解と他者理解を深め、人々との良好な人間関係を築くことができる力
- 2 相手の気持ちに配慮し、相手が何を望み、どのような気持ちかを注意深く考えることができる力
- 3 看護実践において正しいことは何か、その人にとっての最善は何かを考え判断していく力
- 4 医療現場における事象についての気づきを基に、その意味を省察する力
- 5 自らの責任のもと、自ら行動し、やり遂げる力
- 6 創造的な発想、多面的な視点を持ち、看護を追求し続ける力
- 7 社会に関心を寄せ、看護職に求められる社会のニーズを捉える力

✦ アドミッションポリシー *Admission Policy*

- 1 本校の教育理念・教育目的・教育目標に賛同する人
- 2 看護実践に強い関心があり、看護を通じて社会に貢献したい人
- 3 人間として尊敬(誠実)と思いやりの心を持っている人
- 4 自ら考え行動しようとする、学習意欲の高い人
- 5 自分の課題を見つけ、その課題に取り組むことができる人
- 6 目標に向かって粘り強く、支援を求めながらチャレンジできる人

✦ カリキュラムポリシー *Curriculum Policy*

本校のカリキュラムは、キリスト教的人類愛を基盤とするディプロマポリシーの達成のため、医療の担い手である専門職としての看護師を育成する。また、社会のニーズに従い、看護実践者として活躍できる基礎となる知識・技術・態度を養い、卒業後も看護基礎教育における学びのプロセスを基盤として看護実践者として活躍し、学び続けることを念頭に置きカリキュラムを編成する。

1 年生

取得単位数 44

基礎分野

基礎分野	単位
宗教哲学	1
音楽	1
人間関係論	1
論理学	1
生物学	1
社会学	1
英語	1
看護と人間工学	1
生涯発達学	1
現代家族論	1
小計	10

専門基礎分野

専門基礎分野	単位
形態機能学 I-①	1
形態機能学 I-②	1
形態機能学 II-①	1
形態機能学 II-②	1
看護形態機能学	1
生化学	1
栄養学	1
病気の発生とメカニズム	1
微生物と病気	1
薬理作用と健康	1
疾病診断総論	1
疾病治療総論	1
疾病治療論 I	1
疾病治療論 II	1
現代医療論	1
小計	15

専門分野

専門分野	単位
看護学概論 I-看護の概念と変遷-	1
基礎看護学 I-看護の基盤となる基礎的倫理と看護の展開方法-	1
基礎看護学 II-看護の展開方法の実際-	1
基礎看護学 III-看護実践に共通する基礎的技術①-	1
基礎看護学 IV-看護実践に共通する基礎的技術②-	1
基礎看護学 V-看護実践における基礎的技術①-	1
基礎看護学 VI-看護実践における基礎的技術②-	1
基礎看護学 VII-看護実践における基礎的技術③-	1
地域在宅看護論 地域在宅看護論 I-地域と生活者-	1
成人看護学 成人看護学 I-成人の発達と健康-	1
老年看護学 老年看護学 I-高齢者の健康と生活-	1
老年看護学 老年看護学 II-高齢者と社会-	1
小児看護学 小児看護学 I-小児看護学概論-	1
母性看護学 母性看護学 I-周産期看護学: 妊産婦と胎児の健康と母子保健-	1
精神看護学 精神看護学 I-生活とこころの変化-	1
小計	15

臨地実習

臨地実習	単位
基礎看護学実習 I	1
基礎看護学実習 II	2
成人・老年看護学実習 I	1
小計	4

2 年生

取得単位数 41

基礎分野	単位
文化人類学	1
生涯教育学	1
情報科学	1
異文化コミュニケーション	1
小計	4

専門基礎分野	単位
疾病治療論 III	1
疾病治療論 IV	1
疾病治療論 V	1
リハビリテーション論	1
医療関係法規	1
社会福祉論	1
臨床心理学	1
予防医学	1
小計	8

専門分野	単位
基礎看護学 看護学概論 II-看護研究・看護教育制度・看護倫理-	1
基礎看護学 基礎看護学 VIII-診療に伴う基礎的技術-	1
基礎看護学 基礎看護学 IX-看護実践における基礎的技術の統合(臨床判断能力)-	1
地域在宅看護論 地域在宅看護論 II-地域在宅看護における支援と家族-	1
地域在宅看護論 地域在宅看護論 III-地域での多職種連携と協働-	1
地域在宅看護論 地域在宅看護論 IV-生活場における看護実践の基本-	1
地域在宅看護論 地域在宅看護論 V-生活場における看護実践-	1
成人看護学 成人看護学 II-慢性期看護論-	1
成人看護学 成人看護学 III-回復期看護論-	1
成人看護学 成人看護学 IV-終末期看護論-	1
成人看護学 成人看護学 V-急性期看護論-	1
成人看護学 成人看護学 VI-成人期の看護過程演習-	1
老年看護学 老年看護学 III-高齢者の健康障害と自立を促す看護-	1
老年看護学 老年看護学 IV-高齢者の特徴を捉えた援助技術・看護過程-	1
小児看護学 小児看護学 II-小児保健論-	1
小児看護学 小児看護学 III-小児の基本的看護技術-	1
小児看護学 小児看護学 IV-発達段階に応じた看護援助-	1
母性看護学 母性看護学 II-周産期看護学: 褥婦と新生児の健康と母子保健-	1
母性看護学 母性看護学 III-周産期に必要な看護援助と保健指導-	1
母性看護学 母性看護学 IV-母性看護学の基盤 性と母子保健-	1
精神看護学 精神看護学 II-こころの健康維持増進の援助-	1
精神看護学 精神看護学 III-精神に障害がある人の治療の援助-	1
精神看護学 精神看護学 IV-こころの病と生活支援-	1
看護の統合と実践 看護の統合と実践 I-上級市民救命士講習・災害看護・国際保健活動論-	1
小計	24

臨地実習	単位
基礎看護学実習 III	2
地域包括看護実習	1
成人・老年看護学実習 II	2
小計	5

既取得単位認定について：本校の教育内容に相当すると判断した場合、認めます。詳しい内容については、お問い合わせください。

聖マリアンナ医科大学 看護専門学校の魅力

Special features

3年生

取得単位数 18

専門分野		単位
地域・在宅看護論	地域・在宅看護論Ⅵ ー在宅における看護過程ー	1
看護の統合と実践	看護の統合と実践Ⅱ ー看護マネジメント・チーム医療と多職種連携ー	1
	看護の統合と実践Ⅲ ー医療安全・医療と法・医療倫理ー	1
	看護の統合と実践Ⅳ ー看護の技術の統合・看護の知識の統合ー	1
小計		4

臨地実習	単位
地域・在宅看護論実習	2
成人・老年看護学実習Ⅲ	2
成人・老年看護学実習Ⅳ	2
小児看護学実習	2
母性看護学実習	2
精神看護学実習	2
統合実習	2
小計	14

▶5つの特徴◀

カリキュラム特徴

1. ICTを活用した学習のサポート
(電子テキスト・WEB配信学習など)
2. 専門職としての意識強化学習
3. 学習と臨地実習のスムーズな進行

専門教育に ふさわしい環境

1. 隣接するキャンパスに医学部
2. 隣接するキャンパスに大学病院
3. 実習先が大学病院と関連病院
4. キャンパス全体のWi-Fi環境の充実

看護基礎教育と医学部・臨床との連携

1. 教育臨床経験豊富な専任教員
2. 専任の指導者による臨地実習
3. 大学病院・医学部講師陣による最新・多彩な講義
4. 基礎教育から現任教育へのスムーズな移行
5. 臨床と協働してOSCEの実施

卒後のキャリアアップにつながる環境

1. 看護師特定行為研修センターでの研修
2. 病院と地域を横断して働く新人看護師育成プログラム
3. 看護大学院への進路推薦枠

国家試験対策

1. 学生への4つのサポート
 - 1) 専任教員による個別指導
 - 2) 補習授業の実施
 - 3) 卒業生によるアドバイス
 - 4) 全国模試の実施

2. 看護師国家試験推移

(新卒)

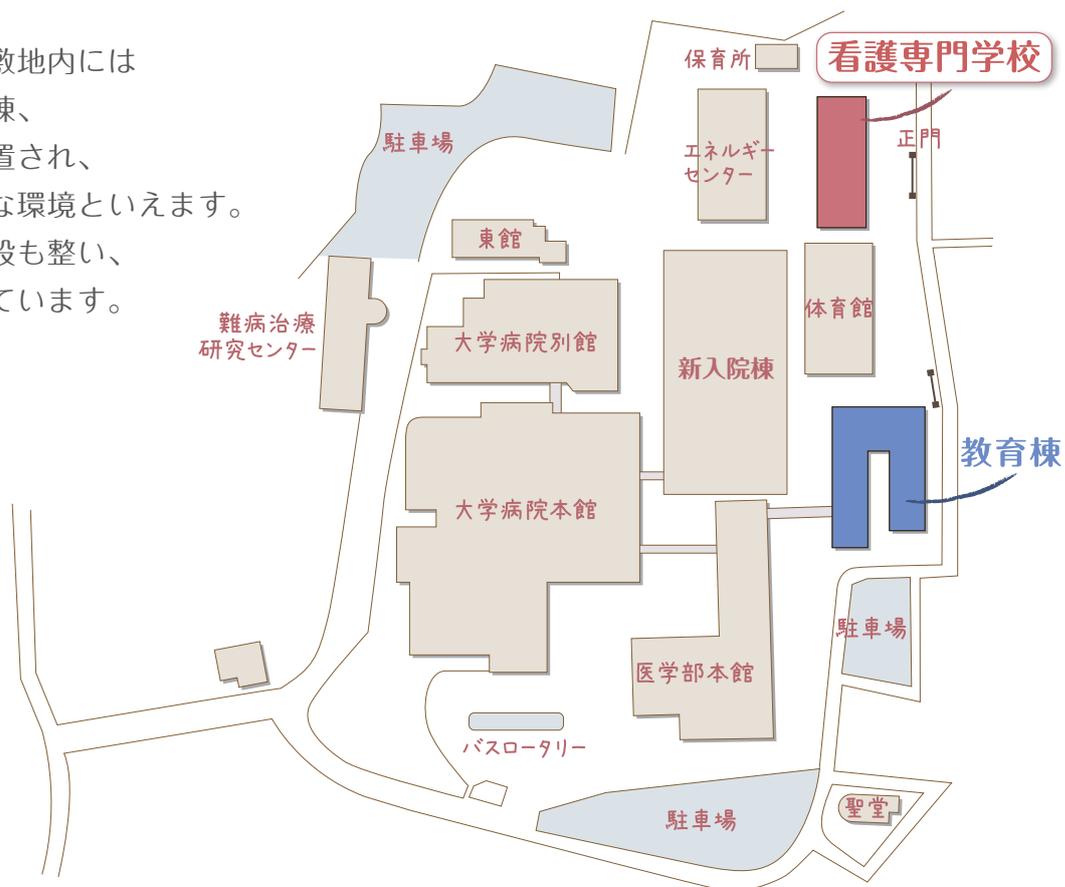
	2019	2020	2021	2022	2023
全国受験者数(人)	65,568	66,124	65,025	64,051	63,301
全国合格者数(人)	58,513	59,769	59,344	58,152	55,557
全国合格率(%)	89.2	90.4	91.3	90.8	87.8
本校合格率(%)	98.8	97.4	100	98.8	91.9

Campus Life

キャンパス・施設

Campus

緑豊かなキャンパスの敷地内には
大学病院や医学部教育棟、
研究センターなどが配置され、
臨床学習の場には最適な環境といえます。
体育館を中心に運動施設も整い、
授業やクラブで活用しています。



教育棟

医学部の教育施設である教育棟は最先端の設備が揃っています。看護学校生もマルチメディアを駆使した教室やSGL教室などで、語学の講義などに活用しています。また、明石嘉聞記念図書館や、PCルーム、食堂、購買など、充実した設備が揃う学生の館です。

マルチメディア ラボラトリー

語学教育のための教室です。各室32席でCALLシステム、e-learningシステム、プロジェクターなど設置しています。



明石嘉聞記念図書館

蔵書数約15万冊を所有し、医学書や看護に関する書籍や資料など分野別分類に整理されています。採光を取り入れた閲覧席は約150席、明るく落ち着いた空間です。



自動書庫

利用者が端末から書籍を検索・請求すると、目的の書籍が書庫からスピーディに自動搬送されてきます。



聖堂

敷地内に建てられた聖堂は、病院の患者さん・学生・教職員の祈りの場としてまた、地域住民の集いの場として活用されています。



レストラン

デッキ張りのテラスが併設されている学生食堂です。メニューも豊富で学生の憩いの場です。



看護専門学校 校舎

緑に囲まれた看護専門学校は、アットホームな雰囲気です。いつも学生の楽しい笑顔が輝いています。学校内には最新の設備や機器を完備し、各領域の看護学を実際の医療現場に近い状況の中で実習します。

各実習室

基本的な実習から各専門領域まであらゆる演習を行うことができる教室です。最新の機材を揃え、より専門的な知識と技術を学び、実践へとつなげます。

基礎看護実習室



在宅看護実習室



母性・小児看護実習室



成人・老年看護実習室



講義室



PCルーム



ロビー



Q1 奨学金制度はありますか？

✧ 奨学金・特待生制度

奨学金 制 度	貸与月額	40,000円(年額480,000円)
	貸与対象者	本校を卒業後、聖マリアンナ医科大学病院または、他の本学附属病院に勤務できる方
	返済について	本校を卒業後、看護師の免許を取得し、奨学金の貸与を受けた金額に相当する期間、聖マリアンナ医科大学病院または、他の本学附属病院に勤務した場合は返済を免除します。

上記奨学金の他に、日本学生支援機構、神奈川県及び川崎市の奨学金制度について若干名ですが入学後に貸与者の選考を行います。また、文部科学省の「高等教育の修学支援新制度」対象校です。さらに、2023年度より専門実践教育訓練給付金の対象校に指定されました。

- | | | |
|------------|-----------|--|
| 特待生
制 度 | 1. 入学特待生: | 当該年度における、特別選抜・推薦合格者から3名以内、及び一般入試の合格者から3名以内に対し、授業料(年間36万円)を免除する。 |
| | 2. 特待生: | 毎年度、2年次、3年次の前年度の成績・人物の優秀な在学生に対し、2年次、3年次のそれぞれ5名以内に授業料(年間36万円)を免除する。 |

Q2 授業や臨地実習の時間は？

✧ 授業時間

授業は1時限:85分です。なお、臨地実習は8時30分から16時30分です。

- ◆ 9:00～10:25 1時限目
- ◆ 10:35～12:00 2時限目
- ◆ 12:00～13:00 昼休み
- ◆ 13:00～14:25 3時限目
- ◆ 14:35～16:00 4時限目
- ◆ 16:10～17:35 5時限目

「是非」HPを
ご覧ください!



Q3 クラブに参加したいのですが・・・？

✧ クラブやサークル

医学部学生のクラブやサークルに選手やマネージャーとして参加することができます。

Q4 学生寮はありますか？

✧ 学生用宿舎 (学校法人聖マリアンナ医科大学と提携する宿舎)

所在地:川崎市宮前区菅生(看護専門学校徒歩5分)

入居者:女子限定

家賃・設備:5万円(共益費・敷金・礼金なし)

ワンルームバストイレ別・室内洗濯機置場・

冷暖房完備・IHコンロ・オートロック

※法人提携マンションのため他の入居者は、本学職員。

※卒業後、大学病院に就職した場合につき賃貸契約更新可。

アクセスマップ Access map



最寄駅	バス会社	バスの路線	降車バス停
小田急線			
向ヶ丘遊園駅	小田急	聖マリアンナ医科大学行	終点下車
		あざみ野駅行	聖マリアンナ医科大学下車
百合ヶ丘駅	小田急	聖マリアンナ医科大学行	終点下車
新百合ヶ丘駅	小田急	聖マリアンナ医科大学行	終点下車
JR南武線			
武蔵溝ノ口	川崎市営	聖マリアンナ医科大学行	終点下車
		柿生駅行	医大下下車
		鷺ヶ峰営業所行	医大下下車
田園都市線			
溝の口駅	川崎市営	聖マリアンナ医科大学行	終点下車
宮前平駅	川崎市営	聖マリアンナ医科大学行	終点下車
鷺沼駅	川崎市営・小田急・東急	聖マリアンナ医科大学行	終点下車
あざみ野駅	小田急	向ヶ丘遊園駅行	聖マリアンナ医科大学下車
横浜市営地下鉄			
あざみ野駅	小田急	向ヶ丘遊園駅行	聖マリアンナ医科大学下車

入学試験日程

- 社会人・学士入学試験

2024年9月28日(土)

- 推薦入学試験

2024年10月19日(土)

- 一般入学試験Ⅰ期

2024年11月9日(土)

- 一般入学試験Ⅱ期

2025年2月8日(土)

- 一般入学試験Ⅲ期

2025年2月22日(土)

- 一般入学試験Ⅳ期

2025年3月8日(土)

※一般入学試験Ⅰ期等の状況により実施。
詳細はHP上でお知らせします。

聖マリアンナ医科大学看護専門学校

〒216-8514 神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1

TEL:044(977)9615(直)

<http://www.marianna-u.ac.jp/nursing/>

